

PT・OT・STのための発達障害臨床の実践技法 ～幼児への臨床～

近年、発達障害（神経発達症）児への臨床を、PT・OT・STの皆さんが、さまざまな場面で担当することが増えていますが、どう対応したらよいか分からないという声も聴きます。それぞれの専門性を活かした臨床技法と同時に、発達障害臨床に必要な支援技法があります。本研修では、発達障害児の行動の理解（なぜそのような行動をするのか？）、発達促進の方法、問題解決の方法を、具体的な臨床の実例とともにお伝えします。保護者との面接方法にも話を発展させます。本研修を受け、PT・OT・STの臨床技法と発達障害臨床技法の両方を習得することで、子どもの臨床の大きなスキルアップがなされたいと考えます。本研修は、主に、発達障害のある幼児を事例として、臨床技術向上の学習を進めます。本研修は、リハビリテーションの専門家以外、保育士、教員、福祉スタッフ、などもご参加いただけます。

2025年7月26日（土） 10:00～12:00

講師：山本淳一先生

東京都立大学システムデザイン学部 特任教授

公認心理師，臨床心理士



行動リハビリテーション研究会
Society for the study of Behavioral Rehabilitation